

青年部

稲城市商工会が設立 50 周年を迎えますことを、心よりお喜び申し上げます。

稲城市商工会青年部は、平成 7 年 9 月 29 日に「商工会の事業を積極的に推進し、青年として新時代に即応した経営感覚を養うこと、地域商工業の活性化、社会一般の福祉の増進に資すること、商工会の活性化に寄与すること」を目的として設立されました。



我々青年部は「誓いの言葉」を胸に、微力ながらも様々な活動を通して一步一步前進して参りました。

地域の発展とともに青年部を盛り上げ、4 月の「桜・梨の花まつり」9 月の「阿波踊り」10 月の「市民祭」等のイベントの運営やブース出店など、稲城市の核となる行事に参加しています。また、講演会や視察研修を実施し、各部員の自己研鑽や知見を広める活動に励んでいます。

そして、単会の枠を超え都青連事業や他団体事業へも積極的に参加し、多くの人々との出会いによる情報交換や交流を積極的に行い、部員の事業所の一助になればと考えています。また、年間の事業報告を毎年 1 回会報「梨のタネ」として発行しております。「梨のタネ」という会報名は、そのタネとなる我々の活動が強く芽を出し、花が咲くようにと名付けています。青年部設立の目的を常に意識しながら活動しています。



現在、日本経済の状況はコロナ禍において依然として厳しい状況にあります。特に小規模事業者にとっては、長く厳しい状況が続いており、一日でも早く終息することを願うばかりでございます。

我々青年部は青年部活動を通じ、これまで培ってきた様々な経験や人脈を活かし、まず経営者として自身の事業所の発展とそして、地域を担う若人として、稲城が活気ある街になるよう、今後も関係諸団体の皆様とのつながりや、広域的な連携も視野に入れて新たな事業の展開を進めていきたいと思っております。

最後に、商工会の後継者として、青年部活動が稲城地域の振興発展、新しい街づくりの原動力となるよう、誠心誠意活動して参る所存でございますので、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

女性部

稲城市商工会女性部は、平成 11 年 12 月に部員 108 名で設立しました。設立当時は阿波踊りで町おこしを目的に、踊りは女性部、鳴り物は青年部と共同で「乙奴連」を立ち上げました。現在「乙奴連」は商工会から独立しましたが、稲城市唯一の阿波踊り連として、稲城阿波おどり大会等で活躍しています。

女性部の活動は、企業の発展を目的とした先進地への視察研修や、講演会・講習会を通じて経営知識や教養を深め、地域振興・社会一般の福祉の増進に資することを目的に活動しています。

毎年開催される「桜・梨の花まつり」や「I のまち稲城市民まつり」ではおしるこを販売し、好評をいただいています。また都女連事業にも積極的に参加しており、2015 年 10 月に第 17 回女性部全国大会が NHK ホールで行われ、稲城市商工会女性部は交流会担当として皆様をお迎えいたしました。2017 年 7 月には関東ブロック商工会女性部交流研修会が東京で開催され、商工女性としての資質向上や部員同士の交流を深めました。



阿波踊り 商工会女性部のスタート



平成 23 年 10 月「市民まつり出店」



平成 30 年 3 月講習会
テーマ「知って得する話～困ったときの相談は薬剤師に～」



平成 28 年 11 月視察研修「国立印刷局工場」

平成から令和へ元号が変わり新しい時代を迎えた 2019 年、女性部は設立より 20 年目の節目を迎え、周年事業として記念誌を発行いたしました。今後は部員増強にもより一層力を入れ、稲城市と商工業の発展に尽力してまいりますので、今後ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

あきない活性化委員会 地域認証ブランド事業・地域総合振興事業等

あきない活性化事業

ミニコミ紙という媒体を通じて、市内各商店会や商工会の実施する事業・経営に関する各種制度などの情報を市民に発信することで地域振興を図り、かつイベントを通じて加盟店のPRや市民との交流を図ることを目的としております。



ふれあい新聞



お花見お休み処イベント

地域認証ブランド事業

稲城市は都心に近く、三沢川や大丸用水・親水公園など緑豊かな自然が残る住みやすい街です。また「梨」・「ぶどう」が特産品として有名であり、歴史的な社寺や伝統行事なども今に残ります。稲城市商工会では、こうした稲城の地域資源を活用して稲城らしさを表現した商品を地域認証ブランド「稲城の太鼓判」として認証して稲城市内外にPRすることで市内の活性化を進めております。

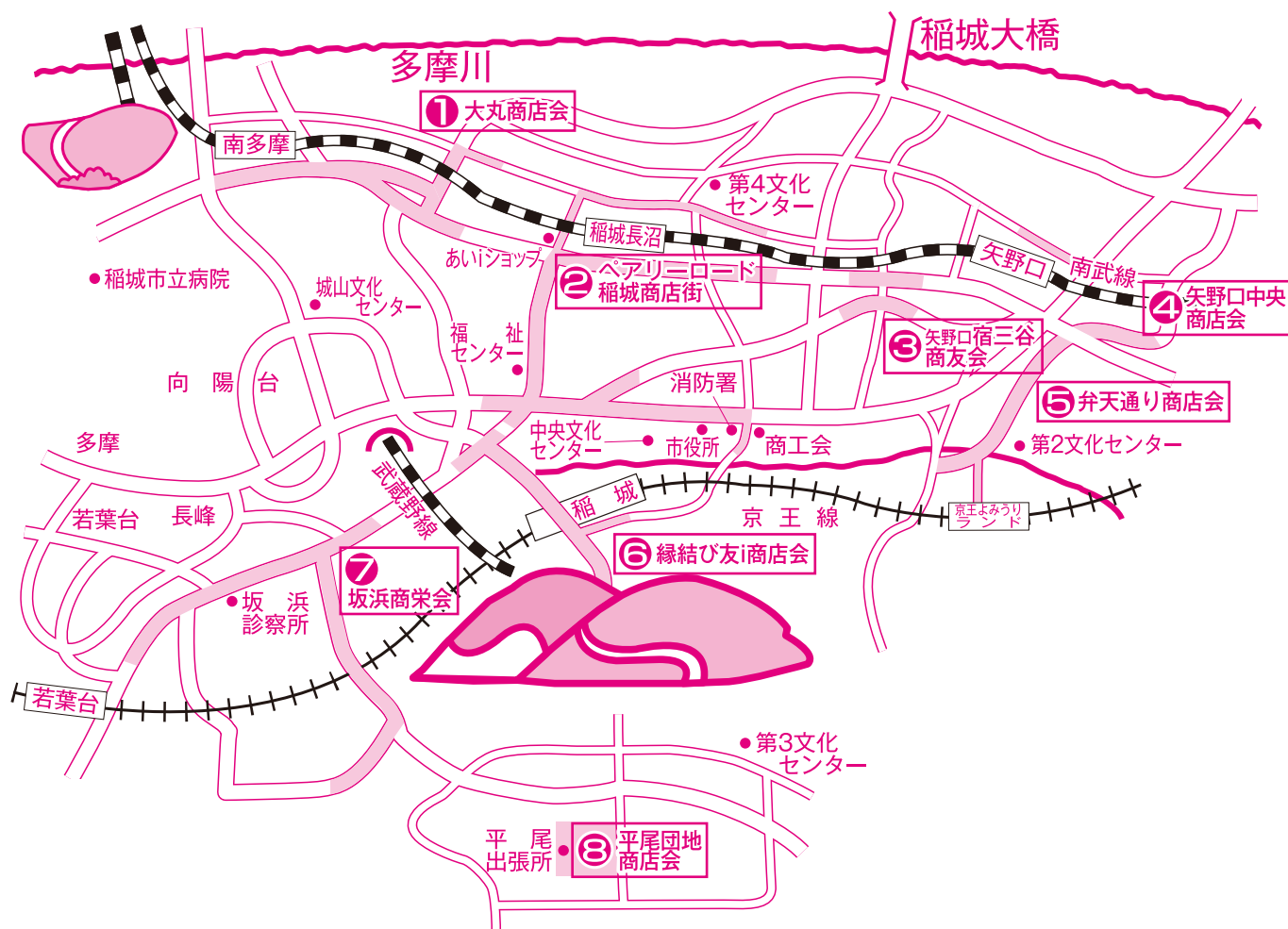


稲城の太鼓判チラシ



稲城の太鼓判リーフレット

稲城市商店会案内



稲城市内 各商店会概要（令和2年12月1日時点）敬称略・順不同

- | | |
|-----------------------|--|
| ① 大丸商店会 | 会長：北浜 堅一 対象地域：大丸
南武線 南多摩駅周辺の商店会です。 |
| ② ペアリーロード稲城商店街 | 会長：田中 学 対象地域：東長沼・大丸他
南武線 稲城長沼駅周辺の商店街です。 |
| ③ 矢野口宿三谷商友会 | 会長：浅子 功夫 対象地域：矢野口
鶴川街道（旧道）・川崎街道周辺の商店会です。 |
| ④ 矢野口中央商店会 | 会長：高岡 明 対象地域：矢野口
南武線 矢野口駅周辺の商店会です。 |
| ⑤ 弁天通り商店会 | 会長：石黒 章 対象地域：矢野口
京王よみうりランド駅北側の弁天通りにある商店会です。 |
| ⑥ 縁結び友i商店会 | 会長：多田 和正 対象地域：百村・東長沼他
京王相模原線 稲城駅周辺の商店会です。 |
| ⑦ 坂浜商栄会 | 会長：加藤 芳之 対象地域：坂浜
坂浜地区を中心とした商店会です。 |
| ⑧ 平尾団地商店会 | 会長：佐藤 祐介 対象地域：平尾
平尾団地内にある商店会です。 |

稲城市商工会組織概要

1. 設立

創立総会 昭和 45(1970) 年 12 月 7 日 (会員 404 名)
都知事認可 昭和 46(1971) 年 4 月 15 日
設立登記 昭和 46(1971) 年 4 月 30 日

2. 組織

(1) 会員総数 812 名 (令和 3 (2021) 年 2 月末現在)

(2) 役員 (定数 32 名、任期 3 年)

会長 1 名
副会長 2 名
理事 27 名
監事 2 名

(3) 総代 (定数 108 名、任期 3 年)

(4) 部会

商業部会
工業部会
建設部会

(5) 青年部

(6) 女性部

(7) 委員会

小規模事業者経営改善資金審査会	委員 7 名	
商工貯蓄共済融資斡旋委員会	委員 7 名	
地域認証ブランド創出事業委員会	委員 10 名	
新製品・新技術・特許申請事業補助金審査会	委員 5 名	
創立 50 周年記念事業実行委員会	委員 7 名	相談役 2 名

(8) 事務局職員

事務局長 1 名
経営指導員 3 名
業務支援員 1 名
記帳相談員 1 名
パート職員 1 名
合計 7 名